



## 足羽地区社会福祉協議会



### 暑中見舞いの葉書作り

足羽地区自治会型デイホームは4つの会場があり、それぞれに「すすらん会」「あじさい会」「ひまわり会」「こすもす会」と花の名前がついており、親しまれています。毎年7月には暑中見舞いの葉書作りをしています。今年は、和紙で「茄子」と「向日葵」をちぎりに絵にして作りました。

上手に出来上がると「我ながらうまく出来たわ。誰に出そうかなあ?」、「孫に出そう!去年出したら喜んでくれたんや。」と皆さん楽しそうに話し合っていました。

これから楽しく、喜ばれるデイホームを目指していきます。

足羽地区専任職員 荒木 陽子

## 宮ノ下地区社会福祉協議会



起震車で震度7を体験!!



### 孫たちとの地震体験

宮ノ下地区デイホームでは、宮ノ下公民館の夏休みYDKクラブの子どもたちとの交流事業を行いました。今回は福井市臨海消防署の方にも協力いただいて、起震車での震度7の地震体験と消火器を使つての消火体験をしました。

デイホーム利用者の中には福井地震を体験した方もおられました。その時の様子を伺うと、地面から水が湧き出て、家がバタバタと崩れて行くのを覚えていると話されていました。地震で家がなくなった時はどう過ごしていたのか尋ねると、外に蚊帳をつつて夜を過ごしたり、じゃがいもや南瓜など食べべていたと、当時の体験を話してくださいました。子どもたちも真剣に聞き入っていました。

宮ノ下地区専任職員 久津見 静枝